

平成30年度 学校経営方針

【教育目標】 じっくり考え、はっきり伝え合い、しっかり形にする生徒
(平成28年度改定)

【努力目標】 ・向上心を持ち、根気強く学習する生徒
・思いやる心を持ち、正しく行動する生徒
・志を持ち、心とからだを鍛える生徒

1 こんな学校をめざしたい

- ①生徒が夢を持ち、仲間と共に生き生きと活動に取り組んでいる学校
- ②生徒と教師の間に信頼関係が築かれ、安心・安全な生活が送れる学校
- ③家庭・地域に信頼され、連携して生徒を育てる学校

2 こんな教師でありたい

- ①生徒に寄り添い、生徒の良さを認めて伸ばす教師
- ②自ら学び続ける姿勢を持ち、資質の向上に努める教師
- ③参画意識をもって組織の中で自己の力を発揮し、協働する教師

3 生徒を育てるために ～生徒一人一人のよりよい変容をめざして～

- ①個として、集団としての成長を促す。
- ②昨日より今日、今日より明日の確かな成長を図る。
- ③“生徒のため”に協働し、誠実、丁寧な指導を継続する。

4 経営の重点

- ①教育目標、努力目標、学年・学級目標を意識して、日常の教育活動に反映させる。
 - ・指導計画や評価の指針として生かす。
 - ・自己評価や指導の成果の基準として意識する。(成果と課題を確認し、改善を図る)
- ②生徒のために協働する教師集団で、教育活動を推進する。
 - ・三つの“わ”【和・輪・話】を大切にする職場をめざす。
 - ・建設的、前向きな話し合いをとおして、取組の工夫・改善を行う。
 - ・日常場面での研修を大切にする。(日々の授業や指導の振り返りと改善、教職員間での議論やアドバイス等の積み重ねを大切にする)
 - ・学年、分掌を越えた協力を惜しまない。
- ③学年・学級経営の一層の充実を図る。
 - ・全校組織を受け、学年内の組織・分掌を生かした取組を充実させる。
(全校→学年→学級 の段階的な取組、重層的な指導によって定着を図る)
 - ・学年主任のリーダーシップのもと、生徒の実態に即した、足並みをそろえた指導を行う。
- ④小学校との連携を推進し、健全な成長の促進を図る。
 - ・小・中連携の取組3年目で公開発表会。成果と課題を踏まえて連携を継続していく。
- ⑤家庭・地域との連携
 - ・保護者との信頼関係の構築に努める。
 - ・地域との交流を通して、地域に貢献する心や自己有用感を育てる。

5 努力目標達成に向けた具体的な方策

向上心を持ち、根気強く学習する生徒	
<p>①3年間を見据えた学力の定着と向上を図る。</p> <p>②学習意欲を喚起する。</p> <p>③主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の充実と改善に取り組む。</p> <p>④学習習慣を確立させる。</p> <p>⑤総合的な学習の時間、キャリア教育との関連を図る。</p>	<p>ア 授業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた「誰でも学びやすい学習環境」「誰でも分かりやすい授業づくり」の工夫 ・学力管理（分析と結果の活用） ・授業規律の定着、課題の提出 <p>イ 言語活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合い、教え合い、深め合う場の設定 ・思考力、判断力、表現力の育成 <p>ウ 家庭学習習慣の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習課題の工夫と習慣付け ・自学自習の仕方を身に付けさせる指導 <p>エ 読書活動の推進</p> <p>オ 各種コンクールへの応募、各種検定受験の推奨</p>
思いやる心を持ち、正しく行動する生徒	
<p>①集団生活の中で望ましい人間関係を築こうとする態度を育てる。</p> <p>②道徳的心情や実践力の育成を図る。</p> <p>③地域、社会に広く目を向けることのできる生徒を育てる。</p>	<p>ア 道徳教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「道徳の時間」の充実 ・体験活動や各教科等との関連を図る指導 <p>イ 特別活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な学級活動、生徒会活動の充実 ・縦割り活動、話し合い活動の充実 ・ボランティア活動の推進 <p>ウ 生徒指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣の確立 ・規範意識の醸成 ・いじめ、情報モラルに関する継続的な指導 ・生徒理解に基づいた日常の指導、教育相談
志を持ち、心とからだを鍛える生徒	
<p>①健康な心と体で、前向きに学校生活を送る生徒を育てる。</p> <p>②自分の健康に関心を持ち、自己管理できる生徒を育てる。</p> <p>③安全意識の向上を図る。</p>	<p>ア 基本的生活習慣の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶の励行 ・規則正しい生活リズム <p>イ 進んで運動に親しむ生徒の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動の充実 <p>ウ 健康・安全教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康面の自己管理を促す指導 ・保健だより等による啓発 <p>エ 給食指導、清掃指導の充実</p> <p>オ 食育の視点からの各教科・領域等でのアプローチ</p> <p>カ 避難訓練、不審者対応訓練の効果的な実施</p>

